

2024年度 第43回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 男子決勝戦評

チーム名		10		12		チーム名
梅が丘	44	16	vs	5	40	田彦
		8		15		
		10		8		
1Q	<p>例年がない中央地区での4強、決勝戦は中央予選と同じカードになった。梅が丘(白)ボールでスタートすると、#8のミドルシュートで早くも白が2点を取る。田彦(青)も負けじとすぐ2点を取り返す。お互い厳しいDFの中、白は#4のドライブ、#8のアウトサイドで得点をしていく。青は#4、#7の2人がペイントエリアでの苦しいシュートを決めていく。1Qは、10-12で青が2点リードした。</p>					
2Q	<p>2Qは、白#7の活躍が目立った。ドライブからの得点、ファールをもらってフリースローを決める。確実に白が得点を取る一方で、青は果敢に攻めるも、ゴールに嫌われた部分もあり、このQは16-5と大きく白がリード。</p>					
3Q	<p>青ボールスタートの後半戦、青の逆襲が始まる。#4、#7、#9の高さを存分に活かし、#4がシュート、#7、#9のオフェンスリバウンドからのゴール下で、白を圧倒する。逆に白は、攻めきれない状況が続き、3Qは8-15で青が一気に2点差まで詰め寄った。</p>					
4Q	<p>優勝が懸かった最終ピリオド、青ボールスタートで始まると、3Qの勢いのままに、#4のシュートですぐ同点に迫る。その後一進一退の攻防でなかなか点が入らなかったが、その状況を壊したのが、白#7の気迫のこもったドライブだった。ファールをもらい、フリースローを2本きっちり決めて、チームに勢いをつけた。白#4も大事な場面でミドルを決め、4Qは10-8。両者とも決勝にふさわしいプレーを見せてくれた。</p>					

戦評 県北地区

鈴木(広報部)